

# セミアクティブ免震



センサーと制御コンピュータを組み合わせることにより、免震効果を高める次世代型免震システム

## お客様のメリット

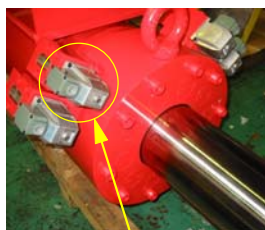
○コンピューターによる制御技術と免震構造を組み合わせ、建物の用途に応じて加速度や変形を、中小地震から大地震まで大幅に低減します。

## 技術の特徴

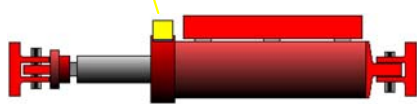
■建物の揺れに合わせて免震装置の特性を最適な状態にする。

建物や地盤に設置されたセンサーによって、常時建物の揺れが計測されます。地震時には、計測値を基に制御コンピューターによって減衰特性の最適値が算定され、それに応じて可変減衰型オイルダンパーの減衰係数の切替えが行われます。

■可変減衰型オイルダンパー



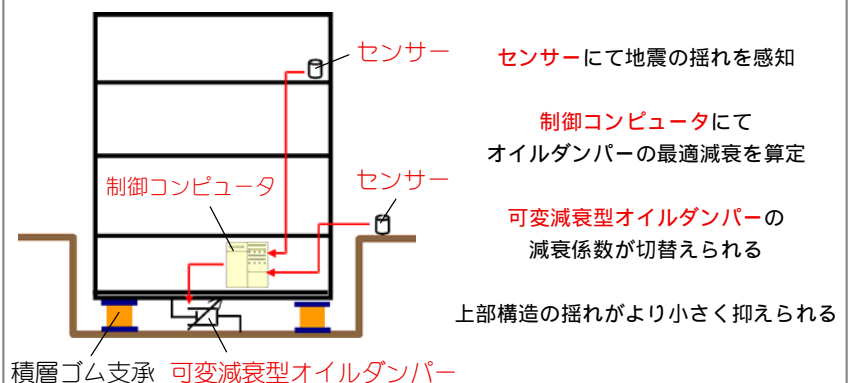
電磁弁



可変減衰型オイルダンパーは電源のON-OFFによって電磁弁が開閉し、減衰係数が切替わる仕組みになっています。

### 可変減衰システムの仕組み

可変減衰システムは、地震を観測すると以下のような減衰特性の切替えを時々刻々行います。



## 実績・事例

■慶應義塾大学（三田）南館



場所：東京都港区  
構造：RC造  
階数：11階／B5階  
延床：18,850㎡  
軒高：48.39m

■代々木ゼミナール本部校 代ゼミタワー



場所：東京都渋谷区  
構造：RC造・S造・SRC造  
階数：26階／B3階  
延床：27,175.10㎡  
軒高：134.00m